



令和6年 4月19日
博物館・美術館 学芸課
担当者 野中
内線：3717 電話：0952-24-3947（直通）
E-mail:hakubi@pref.saga.lg.jp

県立美術館で「Artist File #3 古賀忠雄」展を開催します

佐賀市水ヶ江に生まれ、佐賀県における彫塑（^{ちようそ}（^{そぞう}塑像）の先駆者となった古賀忠雄は、現代日本の彫刻界に大きな足跡を残しました。古賀は塑像だけでなく、レリーフや陶器も多く手掛けるなど、幅広く美を追求し、勇壮かつ優美な数々の人物像が高い評価を受けました。

古賀忠雄の没後、古賀の遺族から佐賀県立博物館に遺作232点が寄贈され、これを受けて1994年（平成6年）に、佐賀城公園内の南堀西部及び佐賀県立博物館、佐賀県立美術館の周辺に古賀作品26点を屋外展示しました（「古賀忠雄彫刻の森」）以来、現在まで県民の皆様に親しまれ、2023年（令和5年）8月には、博物館、美術館と南堀の間の一帯を整備し、新たに「SAGA ART PATH」と命名しました。

今回の展示は「SAGA ART PATH」オープンを記念して、美術館所蔵の古賀忠雄作品を展示します。古賀の所蔵品展は10年ぶりの開催となりますが、豪快かつ繊細な古賀の造形、その美しさと存在感は、今も色褪せることはありません。

本展会場をはじめ、博物館、美術館の内外及び「古賀忠雄彫刻の森」、「SAGA ART PATH」に立つ古賀彫刻の美をぜひ御堪能ください。

記

- 1 会 期 令和6年4月18日（木曜日）～5月23日（木曜日）
- 2 開館時間 9時30分～18時
- 3 休館日 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）
- 4 会 場 佐賀県立美術館 2号展示室（佐賀市城内1丁目15-23）
- 5 観 覧 料 無料
- 6 関連イベント (1) ギャラリートーク
日時 令和6年4月20日、5月11日（各土曜日）
※いずれも13時30分から40分程度

会場 美術館 2号展示室
参加費 無料
定員 どなたでも御参加いただけます（事前申込不要）

(2) 博物館・美術館セミナー「彫刻を『型取り』しよう」

日時 令和6年5月18日（土曜日）、19日（日曜日）
各日 13時30分～15時
※19日は18日の受講者のみ受講できます。

会場 美術館 2階画廊
対象 小学校4年生以上
※小学生は保護者の同伴が必要です。

内容 (18日) part1 原型制作と型取り
(19日) part2 流し込みと着色

参加費 無料
定員 20名程度（事前申込不要）

「Artist File#3 古賀忠雄」展の主な出品作品



寸暇 1947(昭和22) ブロンズ
佐賀県立美術館蔵



猫と女 1976(昭和51) ブロンズ
第8回改組日展 佐賀県立美術館蔵



マドリッドの女 1964(昭和39)
ブロンズ
第12回日彫展
佐賀県立美術館蔵



草原に行く 1971(昭和46) ブロンズ
第3回改組日展 佐賀県立美術館蔵



西郷隆盛像 製作年不詳
石膏
佐賀県立美術館蔵



飛 1977(昭和52) ブロンズ
改組第9回日展 佐賀県立美術館蔵



(上) 青い太陽
1970 (昭和45)
陶器



(下) 魚形壺
1960 (昭和35)
テラコッタ
共に佐賀県立美術館蔵



古賀忠雄 こが・ただお

1903(明治36)～1979(昭和54)

佐賀市に生まれる。1926年(大正15年)佐賀県立有田工業高校図案絵画科を卒業、同年東京美術学校彫刻科に入学。1929年(昭和4年)第10回帝展に初入選、以後官展を主たる発表の舞台として活躍した。1939年(昭和14年)第3回文展で特選。1942年(昭和17年)第5回文展で帝国芸術院賞を受賞する。1976年(昭和51年)日本陶彫会会長。1967年(昭和42年)日展理事、同年、日本芸術院会員となる。

〔「Artist file#3 古賀忠雄」出品作品〕

※5は個人蔵、他は佐賀県立美術館蔵 ※展示作品は一部変更になる場合があります

番	作品名	制作年代	材質	番	作品名	制作年代	材質
1	婦人の首	1928 (昭和3)	石膏	29	草原を行く	1971 (昭和46)	ブロンズ
2	裸婦立像	1932 (昭和7)	石膏	30	時間を待つ	1974 (昭和49)	石膏
3	裸婦坐像	1935 (昭和10)	石膏	31	錬磨	1975 (昭和50)	ブロンズ
4	農夫	1937 (昭和12)	石膏	32	猫と女	1976 (昭和51)	ブロンズ
5	岬の男	1939 (昭和14)	石膏	33	佐賀国体記念メダル	1976 (昭和51)	石膏
6	空の神兵 (構想)	1942 (昭和17)	石膏	34	佐賀国体記念メダル	1976 (昭和51)	石膏
7	空の神兵	1942 (昭和17)	石膏	35	佐賀国体記念メダル	1976 (昭和51)	石膏
8	寸暇	1947 (昭和22)	ブロンズ	36	育つ	1976 (昭和51)	テラコッタ
9	練馬の男	1948 (昭和23)	ブロンズ	37	飛	1977 (昭和52)	ブロンズ
10	鶏舎の朝	1951 (昭和26)	石膏	38	西郷隆盛像	1977 (昭和52)	石膏
11	永遠の平和	1951 (昭和26)	ブロンズ	39	西郷隆盛像	1977 (昭和52)	ブロンズ
12	知多の漁夫	1952 (昭和27)	石膏	40	婦人像	制作年不詳	ブロンズ
13	鮭	1953 (昭和28)	ブロンズ				
14	鶏	1959 (昭和34)	テラコッタ	41	彫刻のためのデッサン帳		
15	魚形壺	1960 (昭和35)	テラコッタ	42	創作のためのデッサン帳		
16	ほろほろ鳥	1960 (昭和35)	テラコッタ	43	昭和21年 植物写生帳		
17	理想	1962 (昭和37)	石膏	44	昭和18、19、20年頃スケッチ帳		
18	春雲	1963 (昭和38)	石膏	45	紀行スケッチ「忠雄塑人画帳」		
19	二人の女	1963 (昭和38)	石膏	46	ヨーロッパ旅行写生帳		
20	子供	1964 (昭和39)	ブロンズ				
21	マドリッドの女	1964 (昭和39)	ブロンズ				
22	春日	1964 (昭和39)	ブロンズ				
23	限界	1965 (昭和40)	石膏				
24	戦没航空兵慰霊碑 (構想)	1966 (昭和41)	粘土				
25	暗色	1968 (昭和43)	ブロンズ				
26	松竹梅	1968 (昭和43)	陶板				
27	自然へ帰れ	1970 (昭和45)	石膏				
28	青い太陽	1970 (昭和45)	陶器				



「SAGA ART PATH」 サガ・アート・パス

1994年（平成6年）、佐賀市・佐賀城公園に古賀忠雄の塑像26点を屋外展示した「古賀忠雄彫刻の森」が設置され、県民の皆様に親しまれています。

2023年（令和5年）、佐賀県では博物館、美術館南側一帯を整備し、新たに「SAGA ART PATH」と命名しました。

（その他、博物館、美術館、屋外展示中の古賀忠雄作品 一覧）



博物館前に立つ《岬の男》

（「古賀忠雄彫刻の森」屋外展示作品 ※ *は「SAGA ART PATH」に設置）							
番	作品名	制作年代	材質	番	作品名	制作年代	材質
1	二つの道	1962（昭和37）	ブロンズ	14	限界*	1965（昭和40）	ブロンズ
2	鶏舎の朝	1951（昭和26）	ブロンズ	15	シャモと男*	1958（昭和33）	ブロンズ
3	岬の男	1939（昭和14）	ブロンズ	16	庄*	1967（昭和42）	ブロンズ
4	生きる	1961（昭和36）	ブロンズ	17	春雲	1963（昭和38）	ブロンズ
5	浴後*	1975（昭和50）	ブロンズ	18	花売り	1963年（昭和38）	ブロンズ
6	晴間を待つ*	1974（昭和49）	ブロンズ	19	語らい	1967（昭和42）	ブロンズ
7	呆心*	1960（昭和35）	ブロンズ	20	想	1965（昭和40）	ブロンズ
8	漁夫三想*	1954（昭和29）	ブロンズ	21	春を待つ	1968（昭和43）	ブロンズ
9	農夫*	1937（昭和12）	ブロンズ	22	沼の幻想	1968（昭和43）	ブロンズ
10	工場の老夜警夫*	1938（昭和13）	ブロンズ	23	思い	1968（昭和43）	ブロンズ
11	幻想*	1963（昭和38）	ブロンズ	24	団欒	1973（昭和48）	ブロンズ
12	伸びよ次代*	1956（昭和31）	ブロンズ	25	農場の朝	1972（昭和47）	ブロンズ
13	太陽を知る男*	1968（昭和43）	ブロンズ	26	頹杖をつく	1974（昭和49）	ブロンズ

（美術館－博物館回廊 展示作品 ※美術館と博物館を結ぶ回廊の屋外に設置）			（博物館3階 展示作品 ※博物館展示室を結ぶスペースに設置）				
27	知多の漁夫	1952（昭和27）	ブロンズ	32	太陽の園	1969（昭和44）	陶器
28	男	1953（昭和28）	ブロンズ				
29	星牛の座	1959（昭和34）	ブロンズ				
30	くつろぐ	1933（昭和8）	ブロンズ				
31	譜	1966（昭和41）	ブロンズ				

美術館－博物館回廊